

## 各種警報等の発表に伴う学校の対応について

横浜市立豊岡小学校

横浜市内に各種警報等が発表された場合、児童の安全を確保するため、次のように対応しますので、ご理解・ご協力をお願いします。なおメール配信は遅延も考えられますので、メディアでの確認を最優先してください。

### 登校前

状況	学校・家庭の対応	メール配信等
ア 午前6時の時点 「 <u>特別警報</u> 」「 <u>暴風警報</u> 」「 <u>大雪警報</u> 」「 <u>暴風雪警報</u> 」「 <u>降灰予報</u> 」	<u>市立学校一斉臨時休校 ※1</u>	○メール等を待たず、警報にてご判断ください。 ○補足的にメール配信を行いますが、遅延も考えられますので、メディアでの確認を最優先してください。
イ 「警報」は出てないが、強風、大雨、洪水等で登校が危険と家庭で判断した場合	(原則として) <u>通常授業</u>	○補足的にメール配信を行いますが、遅延も考えられますので、メディアでの確認を最優先してください。
ウ <u>大規模地震発生</u> <u>震度5強以上</u> (市域のいずれかで)	<u>当日と翌日は全市一斉臨時休校</u>	○原則としてメール配信は行いません。メール配信、校門掲示、ホームページ等発信に努めます( <u>メール配信が不通となる場合があります</u> )。
エ 「 <u>東海地震注意情報</u> 」 「 <u>東海地震警戒宣言</u> 」	<u>臨時休校</u>	
オ 南海トラフ地震に関する情報(臨時)	(原則として) <u>通常授業 ※2</u>	○補足的にメール配信を行いますが、遅延も考えられますので、メディアでの確認を最優先してください。 ○横浜市、学校の対応についてメール配信、ホームページ等で確認するとともにご家庭で安全確保を図ってください。
カ <u>Jアラート</u> を通じて緊急情報が発信された場合	<u>自宅待機 ※3</u>	○登校時間の変更や臨時休業などの情報は、メール配信にて連絡します。遅延も考えられますので、メディアでの確認を最優先してください。

※1 宿泊体験学習、修学旅行なども原則として、延期・中止としますが、目的地に暴風警報、大雪警報等が発表されておらず、出発遅延の措置等をとれば安全な場合などは、学校長の判断により、実施することもあります。

※2 市教育委員会から「全市一斉休校」の指示があれば休校となります。指示がない場合でも、情報の切迫度、地域の危険度等により、登下校を見合わせる場合があります。

※3 Jアラートの続報等で、ミサイルが上空通過・領海外に落下したことを確認した場合は、原則として登下校を再開します。

# 登校後

状況	学校・家庭の対応	メール配信等
キ 大地震発生 横浜市域の一箇所でも 震度5強以上を観測	<u>預かり→引き渡し ※1</u>	○原則としてメール配信は 行いません。メール配信、校 門掲示、ホームページ等発 信に努めます（メール配信 が不通となる場合があります）。
ク 天候が悪化 「暴風警報」「大雪警報」「暴 風雪警報」「特別警報」「降灰 予報」等発表。	<u>預かり→引き渡し※2</u>	○メール配信します。※4 ○学校ホームページにて、 対応を伝達するよう努めま す。
ケ 地震発生（震度5弱以 下） 震度5強に達していない が、交通網の混乱、停電、火 災発生等で児童を帰宅させ ることが危険と判断。	<u>預かり→引き渡し</u>	○対応の変更も逐次、メー ル配信をするように努めま す。
コ 「東海地震注意情報」 「東海地震警戒宣言」	<u>預かり→引き渡し</u>	
サ 南海トラフ地震に関す る情報（臨時）	（原則として） <u>通常下校</u>	
シ Jアラートを通じて緊 急情報が発信された場合	① 発射情報＝避難誘導 ② 上空通過・領海外落下＝情報確認後、授 業再開 ※3	
ス <u>避難指示</u> 発令 鶴見川洪水予報発表	区から連絡を受けた場合には、避難確保計画 等に基づき適切な措置を構じます。	

※1 保護者の帰宅が困難になるような家庭の児童については、学校で保護します。

※2 天候や状況などを総合的に判断し、天候が悪化する前に、下校時刻を前後させたり、方面別下校を行ったりすることもあります。

※3 ミサイルが市内及び領海に落下した場合は、児童を学校で保護し、安否情報を保護者に連絡します。

※4 メール配信未登録のご家庭には、「状況キ～ス」の場合、原則として一度のみ、電話連絡を試みます。

## 改訂箇所

・避難勧告 → **避難指示**

令和3年5月20日より、これまで使われていた「避難勧告」という文言が廃止となり、必ず避難を意味する「避難指示」に改められました。